

授業科目	相談援助（AB クラス）				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH21207J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP2-1 DP3-2 DP5-3			
担当教員	河嶋 静代							
授業概要	保育士に求められる相談援助の基礎的な知識と技術について学ぶ。保育所における相談援助の方法についてその実感が理解できるように、演習やロールプレイなどを用いる。							
学生が達成すべき行動目標	1.保育士が相談援助を学ぶ意義について理解できる。 2.相談援助の概要や技術について説明できる。 3.相談援助の具体的展開が理解できる。 4.保育場面における相談援助の具体的方法を検討することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	25				15		40	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)	25				10		35	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)	10				15		25	
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
保育士が相談援助の方法を学ぶ意義について十分に理解したうえで、他者に対して相談援助の概要や技術を正確に説明することができる。 相談援助で学んだ知識をもとに、さまざまな状況下におけるソーシャルワーク的視点や方法を活用した保育実践の展開を考え出すことができる。				保育士が相談援助の方法を学ぶ意義について理解したうえで、その概要や技術を説明することができる。 相談援助の展開過程に基づき、保育場面における相談援助についての具体的方法を検討することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション	講義	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	30
2	家庭支援の意義と役割	講義	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
3	多様な支援の展開と関係機関との連携	講義	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
4	保育所における家庭支援	小テスト・講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
5	子ども虐待のある家庭への支援	講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
6	障害のある子どもの家庭への支援	講義	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
7	関係機関・専門職との連携	小テスト・講義	予習:テキストの次回の箇所を読んでくる。復習:授業中のワークシートを完成してくる。	60
8	保育相談支援の意義と基本	講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
9	保育相談の実際—展開過程と支援計画	小テスト・講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読んでくる。ワークシートをもとに事例を考える。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
10	保育相談の実際—記録と支援の実施と評価	講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読む。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
11	保育所における特別な対応を要する家庭支援の実際	小テスト・講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読み、ロールプレイが行えるように準備する。エコマップを作成する。テキストのワークの解答を考える。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
12	児童養護施設等要保護児童の家庭に対する支援	講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読み、ロールプレイが行えるように準備する。エコマップを作成する。テキストのワークの解答を考える。復習:授業中のワークシートを完成する。	60
13	障害児施設での相談支援	講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読み、ロールプレイが行えるように準備する。エコマップを作成する。テキストのワークの解答を考える。復習:授業中のワークシートを完成する。	60

14	母子生活支援施設での相談支援	小テスト・講義・演習	予習:テキストの次回の箇所を読み、ロールプレイが行えるように準備する。エコマップを作成する。テキストのワークの解答を考える。 復習:授業中のワークシートを完成する。	60
15	学びのまとめ—作成した事例の発表、これまでのテストの振り返り	講義・演習	予習:ワークシートをもとに、保育所における相談援助の事例を作成し援助計画をたてる。復習:これまでの小テストを振り返る。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「児童家庭福祉論」「家庭支援論」を復習しておきましょう。			
テキスト	『相談支援』『相談支援』編集委員会（株）みらい			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『夜間保育と子どもたち』櫻井慶一編集、全国夜間保育園連盟監修、北大路書房 『ベビーホテルと児童家庭問題』河嶋静代著 京都法政出版			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	相談援助の方法を学習するにあたって、実際の援助場面をイメージできる力が必要になります。これまでに行った各種実習体験を振り返っておきましょう。また、授業の後半部は主に演習形式で展開していくため、授業へ参加するにあたり自主性、主体性をもって積極的に取り組む姿勢が必要となります。 授業に臨むにあたり、予習、復習を心がけましょう。また、日頃から新聞やニュースなどに親しむことを通して、保育を取り巻く現状に実践的関心を持ちましょう。
達成度評価に関するコメント	試験及びレポートの内容については、授業の中で指示をします。